

# テーマ 且格の安全方程式 ～ 学校×地域×PTA ～

岐阜市立且格小学校PTA 堀 祐一 青木敦子 塩谷真紀 平野智之 松岡奈々  
森川みどり 中川善充 木村晃子 横田敦子

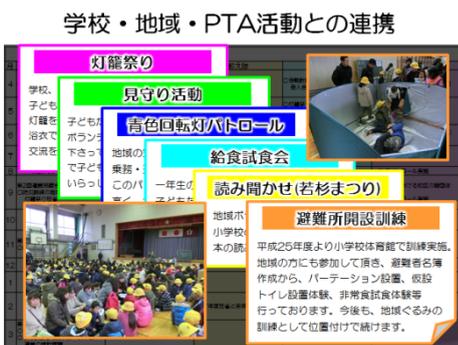
## 1. はじめに

1873年(明治6年)に創立された本校は、今年で142年となる歴史を、先生方、地域の方々と紡いできました。PTAも創立68年を迎えます。この長い歴史の中で、平成6年から続く校区パトロールは、現在、PTA活動の中心となっています。

## 2. より緊密な学校・地域との連携の為に

平成27年度から始まった且格小コミュニティスクール目的は、「地域ぐるみで且格の子を育てる」です。その活動の柱である**教え隊**(学習支援、活動共有)、**交流し隊**(地域活動への参加、環境整備・勤労体験)、**見つめ隊**(地域安全、交通安全)を、地域の方々のご協力のもと、様々に展開しています。その中でも、避難所開設訓練は、回を重ねるごとに参加者が増え、「地域のみんで地域を守る!」という意識を高めています。

また、すこやかな子どもの心の成長を目指した**“あいさつ活動”**に先生と一緒にいます。本活動の象徴と且格スコット「ピヨッタ」が誕生しました。のぼり旗と且格小Tシャツを作成したところ、多くの子どもたちが、このTシャツを着て登校しています。子どもたち、そして地域の方々に愛されるマスコットを目指します。

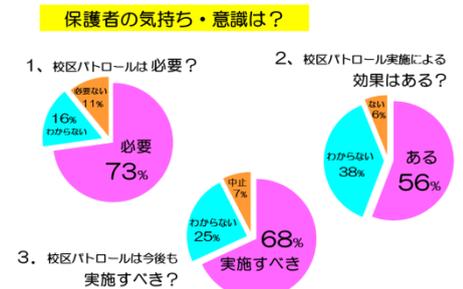


## 3. 校区パトロールと保護者の気持ち・意識

### 4. 且格の安全方程式=未来への夢と希望

且格の子どもたちは、自分自身でも、安全を考えることの出来る子どもたちです。そんな“且格っ子”を、これからも～学校×地域×PTA～で、校区パトロールなど、様々な活動を通じて見守り続けます。

「校区パトロール」に関するアンケート調査結果 (平成27年7月実施)



校区パトロールは、スタートして19年経ちます。この活動は、子どもたちの安全を守り、安全意識を高める為に役立っていると考えますが、協力頂いている保護者からの意見収集は過去行ってきませんでした。今回、実践発表を機に、アンケートを実施しました。結果は、概ね校区パトロールの意義・実施に賛同を頂いていました。しかし、もっと効果的な、効率的なパトロール方法は無いか、といった意見も多く頂きました。頂いた意見から改善点を見出し、取り組みを進めていきます。

### あいさつ活動の目標 学校でのあいさつ ▶ 地域でのあいさつ



地域 学校  
**且格の安全方程式 = 未来への夢と希望**

PTA 子どもたち

